

6月に再契約をする

2023・5・25 重枝 一郎

1 再契約までの実践（初頭効果）

- (1) 教師のリーダーシップ（教示的，説明的）を発揮する。
①やり方を教える，見せる②係活動で評価（一人一役制）③維持ルールをつくる
- (2) リレーションづくりの演習を取り入れると同時にルールの必要性（ルールがあるからみんなと仲良くできる）とその先にある世界を示す（2(3)参照）。
- (3) 活動をする中で，学習ルール，生活ルール，対人ルール（3つのルール）を契約し，どんなことを大切にしている学級なのか，**意味の共有，感情の共有，行動の共有（3つの共有）**を図る【裏面参照】。

※この時期の「荒れ」は目立たない。ルールがなくだらしない雰囲気は人間関係の不安を高める。その不安をごまかそうと同調的な行動をしたり，排他的なグループを形成したり，自己中心的に振舞う生徒が定着してしまう。

2 再契約で学級の維持ルールを完成【6月】（ちなみに9月は再々契約）

- (1) ゆるんでなくてもゆるんでいる
 - ・4月の契約時のことを想起して，生徒同士で評価
 - ・ほめてルールを強化できたら一番いい
 - ・教師の強い指導は，誰か契約を破って，クラスメイトとの感情共有が崩れそうになったときがいい（対教師にならない，教師の人間性をアピール）
- (2) 1学期末に2学期の学級づくりを進める
 - ・ゆるみがちな6，7月をしっかりと生活させる。その姿を評価として2学期の学級組織決めにつなげる。正当な評価になるように1学期末に2学期のリーダー決めをする。そのために友だちをきちんと見ていくことを意識させる。
- (3) その先にある世界を示す
 - ・1学期の「荒れ」は目立たない（荒れはじめ）
→2学期は問題行動が表面化してくる（トラブルが絶えないようになり，本来生徒に対してしたいことができなくなる）
→3学期の「荒れ」ははっきりしている（崩壊）
 - ・「維持ルール」が定着したクラスは，「向上ルール」（集団，個人がよりよくなる）を考えさせ，誰とでも組める力（2学期テーマ）の育成につなげる。

3 いじめ防止対策で一体感を出す（開発的生徒指導）

- (1) GWTを通して，協力のよさ，友だちのよさ，自分のよさ（「3つのよさ」）の気付きを促進する。【〇〇をよくする人】
- (2) いじめ問題解決のための学年指導
【ビーイング】 【心の手紙】 【いじめのロールプレイ】

4 再契約での考え方

- (1) 織物の話
「織物は，縦糸と横糸でできている。縦糸は生地**の強さを生み**，横糸は柄をつくる。学校という場所では，教師一生徒は縦糸，生徒一生徒は横糸と言われる。ほつれてぼろぼろになったらいけないので，縦糸は大切だが，その生地の色や柄，模様をつくるのは横糸，つまり君たちのつながる力で，そのクラス・学年の色や模様がつくられる」
- (2) サプライズよりルーティン
ルーティン化を取り入れる。日々のルーティンには心を活性化する力がある。ルーティンの中で，安心してやる気を出すようになる。特に家庭が落ち着かない生徒。

「意味」と「感情」と「行動」の相互作用

(○手立て, ☆効果)

	ルール	リレーション
意味	<p>○目標の明確化やスモールステップ化を行うとともに、ルールの意味を絶えず子どもに話している。</p> <p>☆つまり、行動への目標化だけでなく、行動したことの意味付けも行われる。また、スモールステップで達成感を味わうことができ、プラスの感情をもちやすい。</p>	<p>○チームワークの必要性を常に語りかけている。</p> <p>☆〈関係性→思考→行動→結果〉のサイクルを意味付けることで、積極的に行動し、プラスの感情をもちやすい。</p>
行動	<p>○日常の細かな活動（給食準備、整列…）を一定の型で示している。</p> <p>☆効率的であることで、意味も強化されやすい。公平的であることで、プラスの感情をもちやすい。</p>	<p>○小グループで、互いのかかわる機会を多くする。また、役割も明確になるように活動させている。</p> <p>☆認め合う、伝え合う振り返り活動を行うことで、集団の一員である意味や感情をもちやすい。</p>
感情	<p>○逸脱行為、トラブルの場合にも、単に叱責するのではなく、相手の気持ちになることを促し、子どもの感情や罪悪感に訴えかけている。</p> <p>☆感情に伴って問題行動が誘発されることが多いので、まずは行動の意味を考えさせ、その上で感情を変容させ、結果として行動を変容させる。</p>	<p>○行事の後の振り返りだけではなく、日々の活動の振り返りをしている。活動の是非だけでなく、そのときの感情交流も行っている。</p> <p>☆プラスの感情交流が具体的な行動に対する肯定感をもたらしたり、行動を強化したりする。</p>

